

I 以下の文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

ローマ教皇庁は世界に約12億人の信者をもつカトリックの総本山であるが、それは最初から巨大な組織として存在したわけでない。古代ローマ時代にローマには教皇庁の端緒となる司教座が置かれたが、キリスト教徒は度重なる迫害にあった。だが4世紀末に皇帝 **b** がキリスト教を国教にすると、ローマはキリスト教会の五本山の一つとみなされ、さらには教皇としてキリスト教会内での首位権を主張するようになる。その後、ローマ教皇庁はフランク王国との連携により発展し、11世紀には教会改革を自ら行い、西方教会のみならず東方教会にも影響を及ぼす存在になった。だが13世紀末に教皇の権力は、フランス王 **f** との争いにより弱体化し、教皇庁もアヴィニョンに移転した。続いて生じた教会大分裂の結果、教皇がローマ、アヴィニョン、**h** に鼎立し混乱するが、コンスタンツ公会議により收拾されると、15世紀後半から16世紀にかけて教皇は再びローマを拠点にカトリック教会の長として君臨し、サン＝ピエトロ大聖堂も新築され、教皇はルネサンス文化の興隆にも貢献した。

問1 下線 a に関連する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 皇帝ネロは、ローマの大火災の犯人としてキリスト教徒を迫害した。
- イ 4世紀初めにディオクレティアヌス帝は大迫害を行った。
- ウ 「背教者」と呼ばれたユリアヌス帝は、キリスト教徒からローマ市民権を剥奪する勅令を出した。
- エ カタコンベとは、迫害を受けていた時代、キリスト教徒の礼拝所としても用いられた地下墓所である。

問2 空欄 **b** に適合する人名を一つ選びなさい。

- ア コンスタンティヌス
- イ ユスティニアヌス
- ウ ハドリアヌス
- エ テオドシウス

問3 下線 c にあてはまらない都市を一つ選びなさい。

- ア アレクサンドリア
- イ アンティオキア
- ウ ニケーア
- エ イエルサレム

問4 下線 d に関連する記述として正しいものを一つ選びなさい。

- ア ピピン（3世）はメロヴィング朝の王を廃し、教皇からの認可を得て王位に就いた。
- イ ピピン（3世）はランゴバルド王国を攻撃し、ナポリを中心とする南イタリアを教皇領として教皇に献上した。
- ウ カール大帝はランゴバルド王国を滅ぼし、自らの手で皇帝戴冠を行い、教皇権の保護者となった。
- エ カール＝マルテルはトゥール・ボワティエ間の戦いで勝利し、教皇から王位を認められた。

問5 下線 e に関連する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 聖職者の妻帯を禁じた。
- イ 聖職売買を禁じた。
- ウ 聖職叙任権を世俗権力から取り戻そうとした。
- エ 都市で説教を行う托鉢修道会を認可した。

問6 空欄 **f** に適合する人名を一つ選びなさい。

- ア フィリップ4世
- イ シャルル7世
- ウ アンリ3世
- エ フランソワ1世

問7 下線 g に関連する記述として正しいものを一つ選びなさい。

- ア 教皇庁が置かれたアヴィニョンは、ガロンヌ河畔にある都市で交通の要衝であった。
- イ 教皇ボニファティウス8世が最初にアヴィニョンに教皇庁を置いた。
- ウ アヴィニョン教皇庁は、「教皇のエジプト捕囚」とも言われた。
- エ アヴィニョン教皇庁時代には黒死病で人口が激減し、ジャックリーの乱がおこった。

問8 空欄 h に適合する地名を一つ選びなさい。

ア キエフ イ ピサ ウ カンタベリ エ トレド

問9 下線 i に関連する記述として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 皇帝ジギスムントにより開催された。
- イ フスが異端として火刑に処せられた。
- ウ ウィクリフがこの公会議に参加し、教会に関する自説を主張した。
- エ この後、パーメン（ボヘミア）ではフス戦争がおこった。

問10 下線 j に関連する記述として正しいものを一つ選びなさい。

- ア この新築は教皇ユリウス2世のときに始まった。
- イ この新築の設計は建築家ブルネレスキにより行われた。
- ウ この新築はロマネスク様式でなされた。
- エ この新築を模倣して、フィレンツェではサンタ=マリア大聖堂が建造された。

II 以下の二つの文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

[A] 中国の戦国時代には、諸侯は周の王を無視して自ら王と称し、交互に同盟を結びながらも戦争をくりかえした。このような社会情勢のなかで人々は新しい秩序を模索し、諸子百家と呼ばれる多くの思想家や学派が登場した。そのうちの一つ法家の思想を採用した秦によって中国は統一され、始皇帝は統一事業を推し進めた。しかし、その急激な政策は反感を買ひ、秦の統一は15年で崩壊した。後を承けた漢は、当初は秦の政策の失敗を教訓としたが、呉楚七国の乱の鎮圧を契機に中央集権を推し進め、前2世紀後半の武帝の全盛期を迎えた。武帝の時代は対外戦争の時代でもあり、そのために生じた財政困難を乗り切るために様々な経済政策を行った。しかし、武帝の死後は宦官や外戚の権力争いが激しくなり、外戚の王莽によって漢は一時途絶えた。漢は皇族の劉秀によって復興され、これ以降は後漢と称される。後漢の時代には官僚制と儒学が発展し、それを背景に書写材料としての製紙技術の改良が行われた。

問1 下線 a に関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 莊子は老子の思想を受け継ぎ発展させた。
- イ 陰陽家は天体の運行と人間社会の関係を説いた。
- ウ 孟子の性善説は墨子によって兼愛説へと発展された。
- エ 韓非は荀子に学んで法家思想を確立した。

問2 下線 b に関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 半両銭は唐で開元通宝が発行されるまで用いられた。
- イ すでに自国内で採用されていた郡県制を全国的に施行した。
- ウ 戦国時代の各国が造営した長城を修築して連結させた。
- エ 焚書・坑儒による思想統制を行ったと伝えられてきた。

問3 下線 c に関連して、武帝の時代の政策ではないものを一つ選びなさい。

- ア 張騫の西域への派遣 イ 南越の討伐 ウ 占田・課田法の施行 エ 塩・鉄・酒の専売制

問4 下線dに関連して、後漢の時代のできごとではないものを一つ選びなさい。

- ア 衛氏朝鮮の独立 イ 大秦王安敦の使者到達 ウ 鄭玄が訓詁学を大成 エ 班超による西域経営

問5 下線eに関連して、製紙技術を改良して紙が普及する基礎を作ったとされる人物を一人選びなさい。

- ア 阮籍 イ 蔡倫 ウ 張衡 エ 馬融

[B] 7世紀初め、中国では隋末の反乱が起き、軍閥の李淵によって唐が建てられた。唐は势力的には北朝の系譜をひくので、統治制度の多くは北朝以来の伝統を踏襲した。律令等の法制度も隋制に基づいて整備され、中央には三省六部の官制を設けて中央集権を進めた。第二代皇帝太宗の時代には突厥を滅ぼし、第三代高宗の時代にはさらに領土を拡げ、唐は支配領域に多くの異民族を管轄することとなった。ところが、その辺境の民族統治の破綻から8世紀半ばに安史の乱が起り、唐の統治体制は変更を余儀なくされた。唐代には様々な分野で文化が発展し、特に詩文学では独創的な作品が数多く作られた。

問6 下線fに関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 府兵制は西魏に始まった徴兵制度である。
イ 租調庸制は隋に改正された制度を受け継いだ。
ウ 均田制は北魏に始まった土地制度である。
エ 科挙は隋の時代に郷挙里選を廃止して始められた。

問7 下線gに関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 尚書省は行政機関として政務を執行した。
イ 門下省は詔勅と上奏を起草した。
ウ 戸部は戸籍と財政を管理した。
エ 刑部は司法を統括した。

問8 下線hに関連して、唐代に異民族統治のために辺境や外地に置かれた軍事行政機関を一つ選びなさい。

- ア 御史台 イ 市舶司 ウ 折衝府 エ 都護府

問9 下線iに関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この反乱の名称の由来は指導者二人の姓である。
イ 反乱は現在の北京方面から起こった。
ウ この反乱のため、唐はタラス河畔の戦いに全力を注げなかった。
エ 唐はウイグルの援助を得て鎮圧することができた。

問10 下線jに関連して、唐代の詩人杜甫の説明として適切なものを一つ選びなさい。

- ア 世の中の矛盾を批判する社会派の詩を作った。
イ 自由奔放な作風から「詩仙」と称された。
ウ 「長恨歌」などの平易な詩風は日本文学にも影響をあたえた。
エ 儒学者の立場から古文復興運動を推進した。

Ⅲ 以下の文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄に記入しなさい。

14世紀後半、西チャガタイ＝ハン国の武将ティムールは、東チャガタイ＝ハン国を制圧するとともに、イル＝ハン国を征服し、さらに北進してキプチャク＝ハン国にも軍を進めた。また一方、南方では が支配する^a西北インドに侵入し、さらに1402年には、急速に成長してティムールの勢力圏を圧迫した^bオスマン帝国をアナトリアのアンカラで撃破し、そのスルタン を捕虜とした。こうしてティムールは、一代で中央アジアから西アジアにまたがる大帝國を建設したが、その後、モンゴル帝国の再興をめざして、^d明への遠征軍を發し、東征の途上で病没した。

ティムールはすぐれた戦略家であるとともに学術・文化を愛好し、その保護と育成につとめたため、帝國の首都とした および南部のヘラートなどの都市は、西方の мамルーク朝の首都^fカイロに勝るともおとらぬ、イスラーム文化の中心地として繁栄を誇った。

ティムールの死後、トルコ系遊牧民の活動が活発になると、その帝國はしだいに分裂にむかった。15世紀末、ウズベク族が南下して帝國を滅ぼすと、ティムールの子孫である がアフガニスタンを経て北インドに侵攻し、さらにデリーに入城して^hムガル帝國を建国した。

問1 下線 a に関して、その国の説明として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア モンゴル帝国のモンケ＝ハン（憲宗）の弟フラグが建国した。
- イ フラグは、1258年にバグダードを占領し、アッバース朝を滅ぼした。
- ウ その都のタブリーズを中心にイラン＝イスラーム文化が栄えた。
- エ ガザン＝ハンの宰相イブン＝ハルドゥーンは、『集史』を著した。

問2 下線 b に関して、その国の説明として正しいものを一つ選びなさい。

- ア 14世紀前半に在位したウズベク＝ハンの時代に全盛期を迎えた。
- イ その都はアラル海の東岸に位置するサライに置かれた。
- ウ この国の詩人ウマル＝ハイヤームは、『ルバイヤート』を編纂した。
- エ 支配者のモンゴル人は十二イマーム派を支持し、やがて国教とした。

問3 空欄 にあてはまる国を一つ選びなさい。

- ア ゴール朝
- イ トゥグルク朝
- ウ ロディー朝
- エ ハルジー朝

問4 下線 d に関して、その国の説明として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ギュルハネ勅令により、タンジマートが実施された。
- イ メッカの管理権をめぐり、クリム＝ハン国と開戦した。
- ウ ウィーン包囲に失敗し、そののちカルロヴィッツ条約を締結した。
- エ 青年トルコ革命により、ミドハト憲法が復活した。

問5 空欄 にあてはまるスルタンの名を一つ選びなさい。

- ア セリム1世
- イ メフメト2世
- ウ オスマン1世
- エ バヤジット1世

問6 下線 f に関して、ティムールの病没時に在位していた明の皇帝の事績はどれか、一つ選びなさい。

- ア エセン＝ハンの捕虜となった。
- イ 金陵（南京）に遷都した。
- ウ 鄭和に命じて南海遠征を実施した。
- エ 李自成到北京を攻略されて自殺した。

問7 空欄 **g** にあてはまる都市を一つ選びなさい。

- ア アルマリク イ サマルカンド ウ カシュガル エ イスファハーン

問8 下線 h に関して、その都市の説明として正しいものを一つ選びなさい。

- ア 13世紀、アイユーブ朝を建国したサラディンが、その首都とした。
イ イスラーム神学・法学などの最高学府とされるアズハル学院が置かれた。
ウ 1943年、この地で米・英・ソ連の三首脳が会談し、カイロ宣言を発表した。
エ アフリカの年とされる1960年に建国されたアラブ連合共和国の首都となった。

問9 空欄 **i** にあてはまる人物を一人選びなさい。

- ア バーブル イ アクバル ウ ナーナク エ アッバース1世

問10 下線 j に関して、その国の説明として誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 首都アグラに建立されたタージ=マハル廟は、インド=イスラーム建築の傑作である。
イ イスラームを深く信仰したアウラングゼーブは、異教徒に課せられるジズヤを復活した。
ウ 17世紀後半、デカン高原ではシヴァージーがマラーター王国をたて、ムガル帝国に対抗した。
エ イギリスは、カルカッタ・ボンベイ・ボンダイシエリにインド貿易の拠点を置いた。

IV 現代文明の諸相およびグローバル化が進む現在の世界に関する各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙および記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問1 核兵器および核戦争に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア アメリカのビキニ水爆実験によって、日本のマグロ漁船員が被爆した。
イ 科学者らはパグウォッシュ会議を開催して核兵器廃絶を訴えた。
ウ 第二次世界大戦後、アインシュタインは核兵器と核戦争の危険性を訴えた。
エ ケネディとブレジネフは、キューバ危機という米ソ核戦争勃発の危機を収束させた。

問2 核兵器および核戦争に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1963年、アメリカ・ソ連・イギリスは部分的核実験禁止条約を締結した。
イ 1968年、核拡散防止条約が締結された。
ウ 1996年、包括的核実験禁止条約が締結され、イギリス・フランス・ロシア・中国は批准した。
エ 1973年、アメリカとソ連は核戦争防止協定を締結した。

問3 冷戦の終結に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア 1989年、ソ連のゴルバチョフ共産党書記長とアメリカのブッシュ大統領は、マルタで会談し、冷戦の終結を宣言した。
イ 1990年、ポーランドでは、自主管理労組「連帯」の指導者であるワレサが大統領になった。
ウ 1990年、西ドイツが東ドイツを吸収する形で統一ドイツが成立した。
エ 1991年、ソ連邦は解体してウクライナ・ベラルーシ・バルト3国を含む独立国家共同体（C I S）が結成された。

- 問4 冷戦末期から冷戦終焉後の世界の民主化の動きに関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。
- ア ピノチェトを中心とする軍部のクーデタ以降、軍部独裁政権が続いていたチリでは、1988年の国民投票で民政移行が決定した。
 - イ アパルトヘイト諸法が1991年に廃止された南アフリカでは、1994年の選挙でアフリカ民族会議が勝利し、マンデラが大統領に選出された。
 - ウ 軍部政権が続いていた韓国では、1992年の大統領選挙で金大中が勝利し、文民政治が復活した。
 - エ 戒厳令が1987年に解除された台湾では、翌年に李登輝が国民党総統に就任し、民主化を促進した。
- 問5 経済のグローバル化と地域統合に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。
- ア 自由貿易体制の一層の発展のため、1995年に世界貿易機関（WTO）が発足した。
 - イ マーストリヒト条約の発効により、1993年にヨーロッパ連合（EU）が発足した。
 - ウ カナダとアメリカの二国間の自由貿易を促進するために、1994年に北米自由貿易協定（NAFTA）が発足した。
 - エ アメリカ・カナダ・オーストラリア・ニュージーランド・日本・韓国そしてASEAN六カ国は、1989年にアジア太平洋経済協力会議（APEC）を開催した。
- 問6 世界貿易機関の前身である「関税と貿易に関する一般協定」の英語名の略語をアルファベット4文字で、記述解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
- 問7 多様化する環境問題に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。
- ア カーソンの『沈黙の春』は、農薬が生物に与える有害な影響に対して警鐘を鳴らした。
 - イ 「酸性雨」という越境する大気汚染は、アフリカの砂漠化の主要因である。
 - ウ チェルノブイリ原子力発電所の爆発事故は、グラスノスチに影響を与えた。
 - エ 成層圏のオゾン層の破壊は、地球規模の環境問題の一つである。
- 問8 多様化する環境問題への国際社会の対応に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。
- ア 国連人間環境会議は、「人間環境宣言」を採択した。
 - イ 国連人間環境会議は、国連環境計画の設立を決定した。
 - ウ 環境と開発に関する国連会議は、生物多様性条約を採択した。
 - エ 環境と開発に関する国連会議は、国連森林保全条約を採択した。
- 問9 科学および技術発展に関する以下の記述のうち、誤りを含むものを一つ選びなさい。
- ア ディーゼルエンジン自動車は、ダイムラーによって発明された。
 - イ インターネットは、軍事技術者間の通信手段として発展した。
 - ウ ラジウムは、キュリー夫妻によって発見され、原子物理学の端緒となった。
 - エ クローン羊ドリーは、分子生物学を基盤とする生命工学の発展によって誕生した。

V 以下の文章を読み、各設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙および記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

Preamble

The High Contracting Parties,

Considering that the Charter of the United Nations and approved on 10 December 1948 by the General Assembly have affirmed the principle that human beings shall enjoy fundamental rights and freedoms without discrimination,

(中略)

Chapter I: General Provisions

Article 1

Definition of the term “refugee”
b

A. For the purposes of the present Convention, the term “refugee” shall apply to any person who:

(1) Has been considered a refugee under the Arrangements of 12 May 1926 and 30 June 1928 or under the Conventions of 28 October 1933 and 10 February 1938, the Protocol of 14 September 1939 or the Constitution of the International Refugee Organization;
c
d
e

(中略)

(2) As a result of events occurring before 1 January 1951 and owing to well-founded fear of being persecuted for reasons of race, religion, , membership of a particular social group or political opinion, is outside the country of his and is unable or, owing to such fear, is unwilling to avail himself of the protection of that country; or who, not having a and being outside the country of his former habitual residence as a result of such events, is unable or, owing to such fear, is unwilling to return to it.

(中略)

Article 33

Prohibition of expulsion or return (“refoulement”)
g

1. No Contracting State shall expel or return (“refouler”) a refugee in any manner whatsoever to the frontiers of territories where his life or freedom would be threatened on account of his race, religion, , membership of a particular social group or political opinion.

(以下省略)

(Convention Relating to the Status of Refugees)

問1 難民条約の基盤となる国際共通基準である空欄 の日本語名を漢字6文字で記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問2 下線bに関連する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア ロシア革命によって皇帝の座を追われたニコライ2世は難民として日本に亡命した。
- イ ハンガリー事件に対するソ連の軍事介入により約25万人が難民となって国外に逃亡した。
- ウ インドシナ戦争時にベトナムから海路脱出を試みた難民はポートピープルと呼ばれた。
- エ 中東戦争によって故郷を追われたアラブ系の難民の帰還をパレスチナ解放機構は目指した。

問3 下線c「ロシア、アルメニア難民のための身分証明書の発給に関する取極」に関連する記述として、正しいものを一つ選びなさい。

- ア 本取極はナチス＝ドイツから迫害を受けたロシア人を対象に含んでいた。
- イ 本取極はオスマン帝国から迫害を受けたロシア人を対象に含んでいた。
- ウ 本取極はロシア帝国の保護を得られないアルメニア人を対象に含んでいた。
- エ 本取極はトルコ政府の保護を得られないアルメニア人を対象に含んでいた。

問4 下線dに関連する記述として、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- ア この年、ヒトラーはドイツで政権掌握に成功した。
- イ この年、日本は国際連盟を脱退した。
- ウ この年、日独伊三国防共協定が結ばれた。
- エ この年、ドイツは国際連盟を脱退した。

問5 下線eに関連する国連機関として、難民の救済・保護のために活動している組織の英語略語の組み合わせとして正しいものを一つ選びなさい。

- ア UNCTAD・UNESCO
- イ UNHCR・UNRWA
- ウ IMF・NATO
- エ PLO・ILO

問6 空欄

f

 に入る英語の日本語訳を漢字2文字で記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

問7 下線gに関連する「ノン＝ルフールマンの原則」の記述として、正しいものを一つ選びなさい。

- ア 難民の追放と送還の禁止
- イ 難民の教育機会の剥奪の禁止
- ウ 難民の就労機会の剥奪の禁止
- エ 未成年の難民への適用の禁止

[以 下 余 白]